

#9910を LINE で行うシステム(来年度本格運用)

<ポイント>

- 基本的に、自治体の費用負担なし
- 道路利用者から、災害情報、道路損傷などの情報を得られる

<道路利用者等>

- LINE お友達登録
- 災害、異変等を見つけたら、写真、位置情報を発信

<システム>

- 位置情報から一番近い道路管理者にメール送信

<道路管理者>

- 事前に情報を受け取るメールアドレスを登録
- 道路利用者等から、写真、地図上での位置情報等を受け取る

道路緊急ダイヤル（#9910）の 運用方法の見直しについて

【課題】 ● 現場位置が分からず、場所確認に時間を要する ● 聴覚障がい者が使えない

通報者

管理者

TEL

NTT
ナビダイヤル

自動転送

(河川)国道事務所 37か所

高速道路会社 26か所

※通報者の位置によって
ガイダンスが異なる
※通報者が道路種別を選択
1.首都高速 2.その他高速 3.その他道路

道路種別

(国道/地方道)

場所情報

※住所、目標物

事象種別

(落下物/道路異常/雪寒等)

詳細情報

事象を確認した日時

個人情報 ※必要に応じて、
氏名、住所、電話番号等

電話
聞き
取り

対応票作成

道路緊急ダイヤル対応票

●●国道事務所
建設部ダイヤル
TEL:050-000-0000
FAX:050-000-0000

御中

〒 番 組 番 組 番 組 番 組 番 組

※個人情報取扱注意

受付番号 ●●●

受付時間

受付日 平成 年 月 日 時 分

受付時刻

性別

年齢

職業

電話番号

住所

事象種別

事象内容

確認日時

個人情報

対応完了日時 平成 年 月 日 時 分

FAX・電話

地方自治体

道路緊急ダイヤル（#9910）のスマホアプリ(LINE)を活用した通報システム

概要・特徴

- スマホアプリ(LINE)により、道路の異常を通報するシステム ※利用には友達登録が必要
- スマートフォンの位置情報を取得し、状況写真をアプリにて通報可能
- 聴覚障害者でも利用可能
- 自治体の費用負担はなし（自治体へはメールにて通知）
- 災害時に管理者からLINE登録者へ通知が可能

スマホアプリ(LINE)による通報のイメージ

① あらかじめ友だち登録し、通報時に通報ボタンを押下



② 道路種別（高速・一般）などを選択



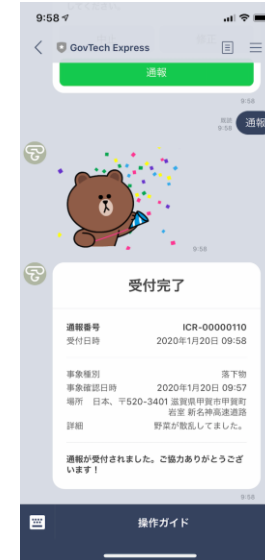
③ 道路の異常に関する写真を撮影しアップロード



④ 道路の異常に関する位置情報※等を入力（現在位置から調整可能）



⑤ 位置情報を含む道路の異常に関する情報を送信



⑥ 位置情報により自動的に割り振られ、管理者へメール送信

メール
受信

※位置情報より、ゼンリンデータを参照し、所在市町村と路線名を判別し、自動で管理者へ振り分け可能

【スケジュール】 R4.12までにシステム構築、R4.12~R5.3 一部地域(関東エリアを予定)試行、R5.4から全国導入予定 ³

通報者

友達登録（無料）

道路種別

（一般道路/高速道路）

位置情報 ※通報者が地図
でピンを指定して送信

事象種別

（落下物/道路異常/雪寒等）

詳細コメント（任意）

写真

（新規撮影/アルバムから選択）

事象を確認した日時

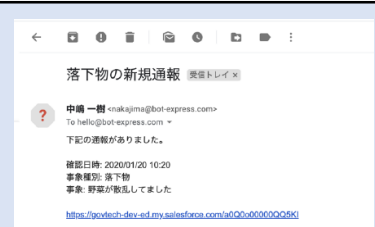
LINE
通報

自動振り分け

管理者（地方自治体）

メール配信（無料）

●位置情報はGoogle MapのURL添付



有料オプション（1ID 4,000円/月）

管理者画面（ユーザーID登録者）

●専用画面のGoogle
Map上に位置情報表示●LINE上で通報者へ
返信可能